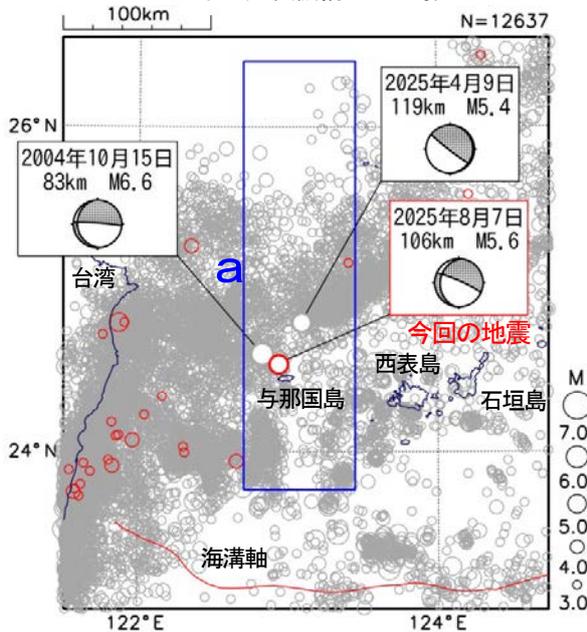


## 8月7日 与那国島近海の地震

震央分布図

(2000年7月1日～2025年8月31日、  
深さ0～300km、 $M \geq 3.0$ )

2025年8月の地震を赤く表示  
図中の発震機構はCMT解

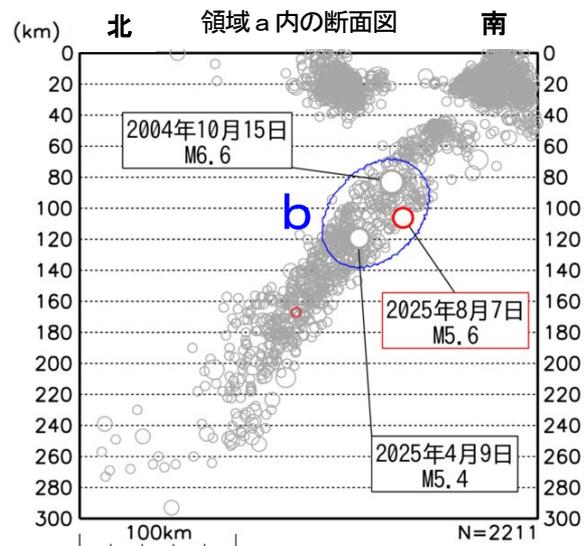
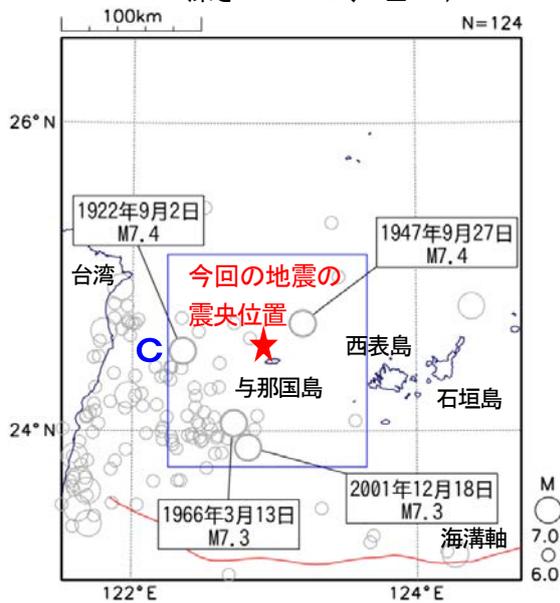


2025年8月7日16時45分に与那国島近海の深さ106kmで $M 5.6$ の地震（最大震度3）が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。発震機構（CMT解）は、北東-南西方向に張力軸を持つ型であった。

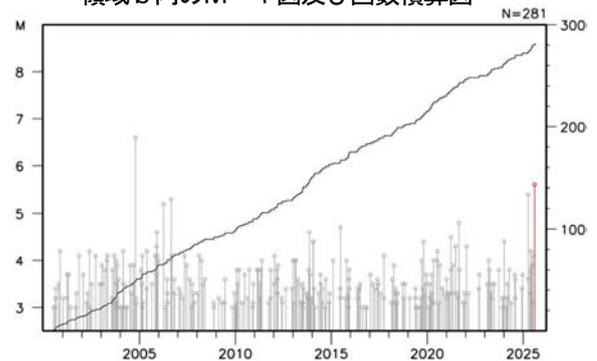
2000年7月以降の活動をみると、この地震の震源付近（領域b）では、2004年10月15日に $M 6.6$ の地震が発生し、与那国町で震度5弱を観測した。また、2025年4月9日に $M 5.4$ の地震が発生し、石垣市、竹富町（西表島）で震度3を観測した。

震央分布図

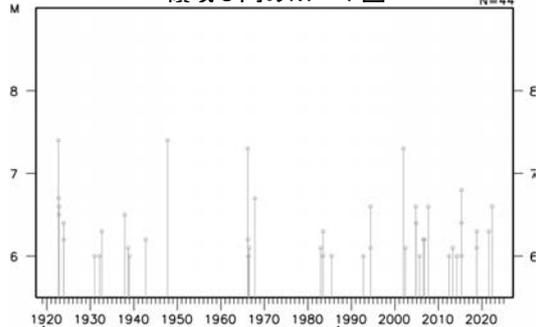
(1919年1月1日～2025年8月31日、  
深さ0～300km、 $M \geq 6.0$ )



領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、過去に $M 7.0$ 以上の地震が時々発生している。1947年9月27日に $M 7.4$ の地震が発生し、死者5人の被害が生じた。また、1966年3月13日の $M 7.3$ の地震が発生し、死者2人（台湾で死者4人）の被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

この期間は検知能力が低い